

暑中お見舞申上げます

今年は前半に2件のプロジェクトでの竣工を迎えることができました。そして現在進行中の建設現場は3件となっています。来年早々には読売新聞東京本社の新社屋が竣工し、春先には上田市の交流文化施設の竣工へ向けて、この秋から一段と忙しくなるような心配をしながら暑い夏を過ごしております。

今年の猛暑もこれまで以上に厳しさを増しているように感じます。皆様もどうぞご自愛ください。

A.T.Network 代表 近江 哲朗

新潟日報新社屋 “メディアシップ” 出航

新潟市の中心・萬代橋の少し新潟駅側に新潟日報新社屋 “メディアシップ” がこの4月にオープンしました。オープニング初日は多くの方々が来場され終日館内各所で行われたさまざまなイベントでお楽しみ戴きました。中でも「日報ホール」と名付けられた平土間カンファレンスホールではカンファレンスホールを超えたイベントまでが行われ、当方がお手伝いしたエリアであるだけに妙に緊張しましたが、支障なく初日を終えて一安心しました。

設計段階の初期のころはカンファレンスホールという方向性に特定していた訳ではなく、むしろさまざまな可能性を考えることからスタートした記憶があります。新潟日報社の新社屋建設を担当された方々の積極的かつ堅実な姿勢が最終的にカンファレンスホールという選択に至ったのですが利用者にしてみれば多種多様なリクエストがあり、オープン直後は色々と考えることも多くありましたが、一定の時間が経った現在本来の意味でカンファレンスホールとして有効に利用されているようで、安心すると共にこの「日報ホール」が、そして “メディアシップ” が新潟の象徴的存在として賑わい続けてくれると信じ、今後も応援してゆきたいと考えています。



設計：石本建築事務所

写真一A. T. Network

品川区 スクエア荏原 オープン

品川区、商店街で有名な武蔵小山に近く品川区立平塚小学校跡地に建設した、幼保一体施設 “スクエア荏原” には客席数362席を有する多目的ホールがあります。

ホールには「ひらつかホール」という愛称が付けられ、その外にはイベントホール スタジオ・会議室・展示室・アリーナ、そして幼稚園と保育園の機能をあわせ持つ複合施設「平塚すこやか園」などとの一体施設となっています。

練習・稽古のためのスタジオは大中小の3室があり、いずれもガラス面を多用して活動が“見える化”を試みています。

4月1日にオープンし、オープニング記念公演として弦楽四重奏や能楽公演に加え萩本欽一作・演出の喜劇を10日間ロングランで幕開けとなりました。



設計：石本建築事務所

写真一A. T. Network

編集後記 (近江)

今年の夏は突然猛烈な暑さに襲われたおかげで体は悲鳴をあげましたが、その後は少し気温が低いだけでもむしろ快適に感じるから不思議です。体力保持が必須です。

夏季休暇のご案内

今年の夏は随分早くやってきたように感じます。今年は14日(水)～16日(金)を夏季休暇とさせていただきます、どうぞご了承ください。